

2019 年度 環境経営レポート

(対象期間：2019 年10月1日～ 2019 年12月31日)



作成日： 2020年1月31日

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6・7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	8
緊急事態対応訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	9

□ごあいさつ

近年の急速な地球温暖化は、世界各地にさまざまな影響を与え、極端な高温、干ばつ、豪雨などの異常気象が発生しています。

日本でも、毎年のように襲来する台風が猛威を振るい、暴風・豪雨により各地に甚大な被害をもたらしています。

私たちの日常生活はもとより、社会の生産活動において、地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素を排出することは、止めることはできませんが、抑制することはできます。

職員ひとりひとりができる行動は小さいですが、できることを積み重ね、私たちの子どもや次の世代に穏やかで豊かな未来を継いでいくことを目指します。

環境経営方針

<環境経営理念>

私たちは、安全・安心・快適な住まいとサービスを提供し、お客様の信頼と期待に応えるとともに、地球温暖化対策をはじめとした環境問題が経営にあたっての重要課題であることを認識し、全職員が一丸となって継続的に環境改善活動に取り組んでまいります。

<環境保全への行動指針>

- 1． 環境関連法規制や公社が約束したことを遵守します。
- 2． 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3． 廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制に努めます。
- 4． 適正な利用により水資源の有効活用に努めます。
- 5． 住宅の管理にあたり、環境配慮に努めます。
- 6． 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

制定日：2019年9月30日

理事長 國松 弘一

□組織の概要

更新日：2019年9月30日

(1) 名称及び代表者名

大阪市住宅供給公社
理事長 國松 弘一

(2) 所在地

本社	大阪府大阪市北区天神橋6-4 住まい情報センター5, 6階
大阪市立住まい情報センター他	大阪府大阪市北区天神橋6-4 住まい情報センター4階
梅田住宅管理センター	大阪府大阪市北区梅田1-2-2-700 大阪駅前第2ビル7階
阿倍野住宅管理センター	大阪府大阪市阿倍野区旭町1-2-7-500 あべのメディックス5階
平野住宅管理センター	大阪府大阪市平野区喜連東4-4-35

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	総務部長	TEL：06-6882-7000
担当者	総務部	TEL：06-6882-7000

(4) 事業内容

賃貸住宅管理業務及び大阪市からの受託業務

(5) 事業の規模

	本社	大阪市立住まい情報センター他	梅田住宅管理センター	阿倍野住宅管理センター	平野住宅管理センター	合計
従業員 名	44 名	41 名	27 名	26 名	16 名	154名
延べ床面積 m ²	1469 m ²	- m ²	- m ²	- m ²	- m ²	1,469m ²

認証登録の対象範囲

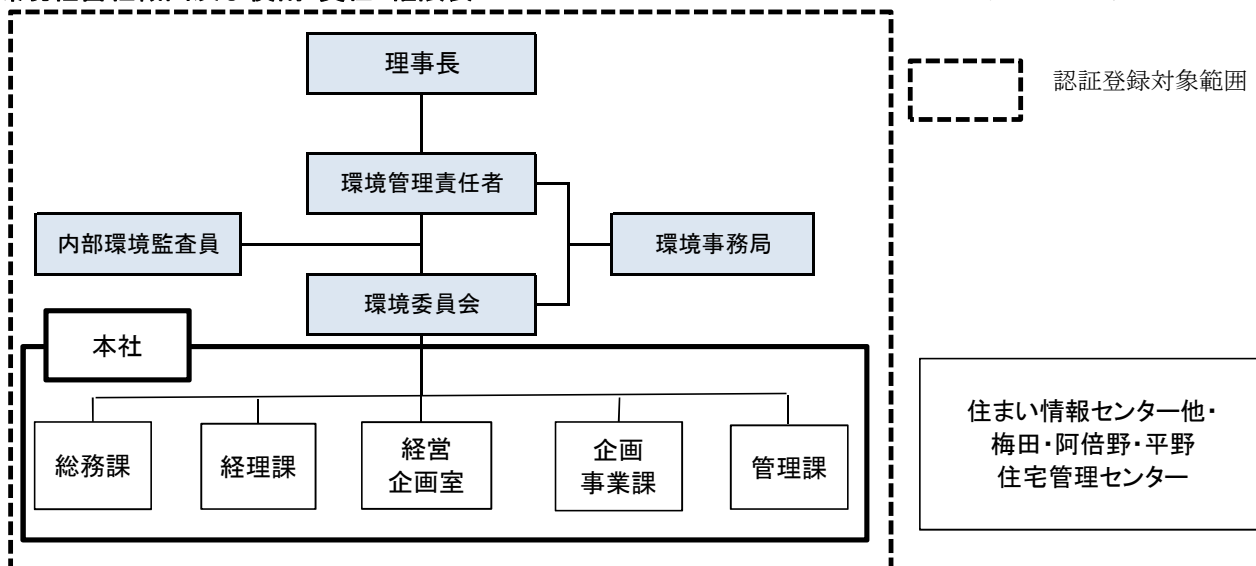
(6) 事業年度 10 月 1 日 ～ 12 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 大阪市住宅供給公社
 対象事業所： 本社
 対象外： 大阪市立住まい情報センター他
 (大阪市が管理する施設のため) 梅田住宅管理センター
 阿倍野住宅管理センター
 平野住宅管理センター
 活動： 賃貸住宅等管理等

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2019年11月1日



	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・環境への取組みの全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境委員会	・環境経営目標及び環境経営計画書の審議 ・環境活動実績の確認・評価 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の職員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの原案の作成、公表（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
内部環境監査員	・環境に関する内部監査の計画 ・環境に関する内部監査の実施・報告
全職員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2017年	2018年	2019年
水使用量	m ³		2,245	1,254

□環境経営目標及びその実績

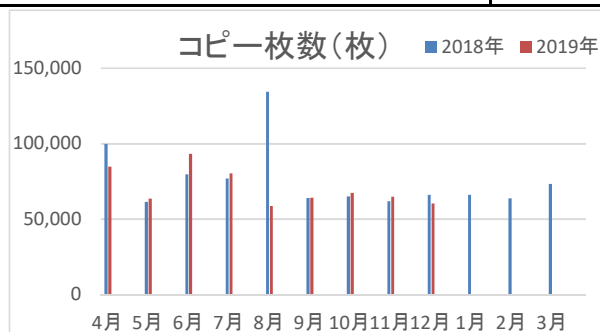
年 度 項 目		基準値	2019年		評価	2020年	2021年
			上段: 通期	下段: 12月末まで			
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
コピー枚数	枚	913,003	903,873			894,743	885,613
			637,538	577,541	○		
	基準年度比	2018年	99%	70%		98%	97%
水道水の削減	m ³	2,245	2,223			2,200	2,178
			1,130	1,043	○		
	基準年度比	2018年	99%	56%		98%	97%

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

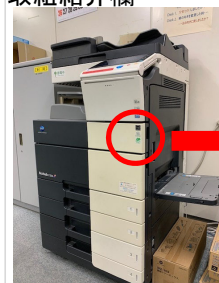
数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	○	クールビズ等を取り入れ空調温度の適正化に取り組み定着できている。 週1回のノー残業デーについても、意識は定着してきている。 不要照明の消灯については、照度測定で影響のない照明は間引いている。又、来客のない部署については、昼休みの一部消灯及び定時後の消灯についても実施されている。 ノー残業デーをさらに推進する。
・不要照明の消灯	○	
・定時退社の実施（毎週水曜日）	△	
・夜間・休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る。	○	
・夏季における軽装（クールビズ）、冬季における重ね着等服装（ウォームビズ）の工夫をする。	○	
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・紙類の分別の徹底（コピー用紙、新聞、その他の紙、段ボール）	○	ゴミの分別は、分別箱を各階に設置し、事務所内で徹底している。 機器導入時の段ボールは、搬入業者に持ち帰ってもらっている。 ファイルのリサイクルも徹底している。 機密文書ではない紙ごみは、資源ごみとして排出する努力をする。
・封筒、ファイル等の再利用	○	
・回覧文や職務規程等は、紙面による管理は行わず、グループウェアで共有するようにする。	○	
・研修・会議等では、電子黒板やプロジェクターを使用する等、配付資料を少なくする工夫をする。	○	
コピー枚数	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・両面コピー機の設置	○	電子黒板を導入し、会議時の紙使用を削減している。 パソコン内の掲示板を利用し、回覧用の紙の削減をしている。 複合機の機能を使いミス印刷を防ぐように努力する。
・プリンターやコピー機で複数頁の印刷をする場合は、原則として両面印刷、可能な限り縮小・集約印刷とする。	○	
・グループウェアの活用を推進し、回覧等の情報共有のペーパーレスに努める。	○	



取組紹介欄

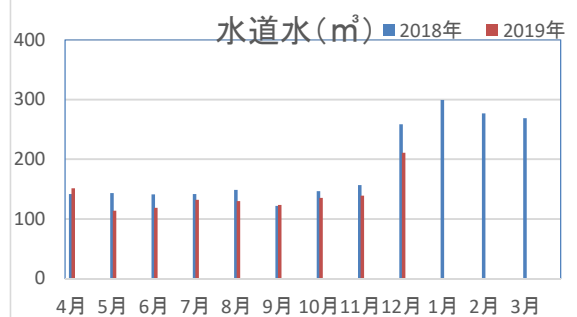


ハード面では、エナジースター・3R省エネ設計・バイオマスプラ使用の複合機を使用しています。

職員には省資源化と経費節減のため、両面印刷やNアップ機能の利用を呼びかけています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年	99,943	61,523	79,801	77,063	134,492	63,993	65,175	61,988	66,179	66,179	63,812	73,485
2019年	84,876	63,708	93,247	80,344	58,708	64,254	67,525	64,879	60,518	0	0	0

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・トイレに擬音装置取り付け	○	今後も節水の啓発を行い、使用量を確認していきたい。
・手洗い時、トイレ使用时、洗い物においては、日常的に節水を励行する。	○	
・節水について、トイレ等に掲示する等して、来庁者・施設利用者へ節水への協力を呼びかける。	○	



取組紹介欄



給湯室やトイレに節水を呼び掛ける掲示を行っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年	141	143	141	142	149	122	146	157	259	299	277	269
2019年	151	114	118	132	130	123	135	139	211	0	0	0

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・有害性の少ない資材の購入	○	環境に配慮した仕様のパソコンを取り入れている。事務用品の一部については、価格の高騰もあり、導入できていないものもあるが、今後は可能な限りグリーン購入を行う。
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	
・事務用品グリーン購入	△	

取組紹介欄



「大阪市グリーン調達方針」に基づいた事務用品の調達を心がけています。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）、特別管理産業廃棄物
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫の廃棄時適正処理
大阪市要求事項	グリーン調達方針

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等は過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

外部からの環境上の苦情・要望等はありませんでした。

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 令和元年5月、11月	■実施場所 天六事務所
■参加者： 各担当部署から1名以上	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☒ 消火訓練 ☒ 避難訓練 毎年、年2回建物内で実施しています。当日の訓練対象者は、遅滞なく訓練に参加して、水消火器での消火訓練にも参加しました。	
■評価： 毎回、各所属から訓練に参加する者を選定し、毎回同じ者が参加することがないようにすることで、万が一の際にも訓練の成果が出せるように備えています。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 令和元年11月実施 消防訓練	
 	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2020年1月30日

エコアクション21への取り組みをスタートさせました。
環境経営目標に掲げた「水道水の削減」と「コピー枚数」の削減は目標達成しましたが、これからも各自、創意工夫を凝らしてエコアクション21へ取り組み、職員一人ひとりが環境に配慮する気持ちを充実させ、よりよい住環境、職場環境の形成に役立ててください。
スタートさせたばかりですが、環境経営方針を常に念頭において行動し、また公社に求められる社会的責任は何かを各自が考えながら環境経営計画に掲げた数値目標を達成することができるように頑張ってください。

- 環境経営方針

環境経営目標・計画

実施体制他
- ☒ 変更なし

☒ 変更なし

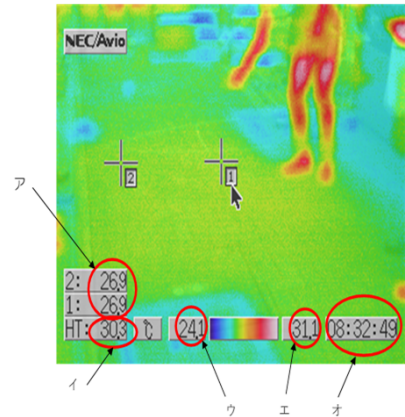
☒ 変更なし
- ☐ 変更あり

☐ 変更あり

☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

令和元年9月実施
打ち水のサーモグラフィ画像



②A地点 写真（打ち水 実施前） サーマグラフィ画像

●サーモグラフィ画像の見方（解説）

- ア）POINTアイコン

イ）エリアアイコン

ウ）LTBMPアイコン

エ）HTBMPアイコン

オ）スクロールアイコン
- ※各POINTの温度値を表示します。

※画面エリア内の最高温度を表示します。

※表示下限温度を表示します。

※表示上限温度を表示します。

※時間・秒を表示します。

●サーモグラフィ表示（結果）

	エ）最高温度	ウ）最低温度	前後温度差
A	26.9℃	26.2℃	0.7℃
C	27.5℃	26.9℃	0.6℃
E	26.2℃	26.1℃	0.1℃

※A～E地点のうち、A（北）・C（中央）・E（南）
地点を観測。（B・D地点は省略）

令和元年11月実施
大阪マラソン”クリーンUP作戦”



ペットボトルキャップ回収用ゴミ箱の設置

